

企業防災だより



職員一人一人の意識が職場の安全に繋がる！

福岡市消防局
予防部予防課
令和8年8月

今回のテーマ「通報訓練について」

火災や救急事案が発生した際、消防隊や救急隊を要請するため119番通報が必要です。通報を受けた指令センター員が必要なことを順番に聞いていきますので、落ち着いて正確な情報を伝えられるよう訓練しておきましょう。

ステップ① まずは119番通報の基本をおさらい！

火事か救急かを伝える

119につながったら、
まず火事か救急かを伝えます。



火事です



救急です

と落ち着いて伝えましょう。



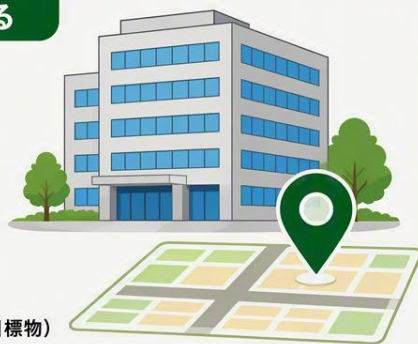
発生場所を伝える

消防隊や救急隊が
現場へ向かうために
必要な情報です。

- 住所
- 建物名
- 階数

を正確に伝えましょう。

(住所がわからない場合は目標物)



チェックポイント



- ☐ 火事か救急か伝えたか
- ☐ 発生場所の住所を伝えたか
- ☐ 現在の状況を伝えたか
- ☐ 氏名と連絡先を伝えたか

現在の状況



【火事の場合】

何階付近で、何が燃えているか、
煙の状況などを伝えましょう。



【救急の場合】

傷病者の状態
(意識、呼吸、出血など)
を伝えましょう。



通報者情報

氏名を伝えましょう。

連絡先電話番号を
伝えましょう。



ステップ② 模擬訓練しよう！

本番をイメージして通報する訓練をしてみましょう。
通報を受ける指令センター者側も準備して
実際に受け答えをしましょう。



火災通報



救急通報



ステップ③ 訓練を振り返ろう！

模擬通報訓練を実施してみて、伝えられたことや難しかったことを振り返ってみましょう。実際の災害や事故でも落ち着いて対応できるよう、良かった点や改善点を共有することが大切です。



火災通報の振り返り

チェックしてみよう

- ☐ 火事であることを伝えられた
- ☐ 発生場所（住所・建物名・階数）を伝えられた
- ☐ 何が燃えているか説明できた
- ☐ 逃げ遅れや避難状況を伝えられた
- ☐ 通報者の氏名や連絡先を伝えられた
- ☐ 落ち着いて通報できた

話し合ってみよう

- うまく伝えられた内容は？
- 伝えるのが難しかった内容は？
- 次回改善したいことは？



救急通報の振り返り

チェックしてみよう

- ☐ 事故の場所を伝えられた
- ☐ 「赤坂3丁目交差点」と伝えられた
- ☐ 事故の状況を説明できた
- ☐ 負傷者数を伝えられた
- ☐ 車内に閉じ込められた人がいることを伝えられた
- ☐ 傷病者の状態を説明できた
- ☐ 落ち着いて通報できた

話し合ってみよう

- 伝えやすかった内容は？
- 情報収集に困った内容は？
- 指令員からどのような質問があったか？

特に重要！

**火事か救急かを伝えたら、
まず住所を伝える！**

住所が判明すれば、状況を聞く前に
消防車や救急車を出動させることができます。

そのため、「火事です（救急です）」の次に
住所を伝えることが重要です。



今回の気づき

① 良かった点

② 改善したい点

③ 次回の訓練で意識すること



職場で事前に準備しておこう！



電話機の近くに
掲示しておくと、
いざという時に
あわてず伝えられます！

見やすい
場所に掲示！



緊急連絡先



職場の住所

福岡市中央区〇〇〇〇
〇〇ビル 7階



目印となる建物

〇〇銀行本店の隣
〇〇交差点付近



連絡先の電話番号

092-123-4567

職場の電話機の見やすいところに、
職場の住所・目印となる建物・連絡先の
電話番号を記載したものを掲示しておけば、
緊急時にも対応しやすいですよ。

ポイント

- 連絡先の電話番号は、指令センターが折り返し連絡をする場合に確認されます。
- 固定電話から通報した場合でも、避難や移動を行う際は電話を持って移動できません。
- 携帯電話を持っている場合は、指令センターへ携帯電話番号を伝えましょう。



※本資料のイラストは生成AIを用いて作成しています。